

地域とともにある学校づくり ～子どもたちの豊かな育ちを支えるために～

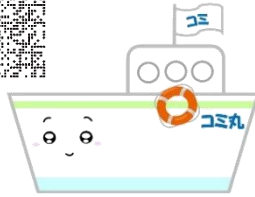
子どもたちの未来、地域の未来のためにも、家庭と地域、学校が連携して子どもたちをはぐくんでいくことが求められています。さいたま市の子どもたちは、保護者や地域の方、卒業生、ボランティア団体など、多くの皆さんの支えにより、安心・安全に学校生活を送ることができます。

○コミュニティ・スクール

「学校運営協議会」を設置し、地域住民、保護者、ボランティア、校長、教職員等がメンバーとなって、子どもたちのために話し合いをしています。

学校運営協議会と地域の団体等が連携し、協働活動を行うことで、地域とともにある学校づくりを推進します。

市HP コミュニティ・スクール



○防犯ボランティア・交通指導員・子どもひなん所110番の家

防犯ボランティアをはじめ、地域住民・関係団体等が、児童の登下校の見守りや不審者等から児童を守る活動をしています。



○図書ボランティア

児童への読み聞かせや季節に合わせた図書室の環境整備、本の修繕などを行っています。



○学習支援ボランティア (公共施設、近隣店舗等)

生活や社会等の学習の際、実際に施設や店舗を見学するなどの体験的な学習に協力しています。



さいたま市立太田小学校
子どもたちの笑顔のために



○太田小学校PTA・おやじの会、 民生委員・主任児童委員、自治会、 岩槻区退職校長会 等

保護者やスクールサポートネットワークの関係団体と学校が連携し、様々な取組を実施しています。

子どもたちも地域の方と関わりを持つことで、地域の皆さんに支えられていることを感じられ、安心して学校生活を送ることができます。



○チャレンジスクール

放課後チャレンジスクールでは、余裕教室等を活用してスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を実施しています。

土曜チャレンジスクールでは、子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着を図るため、自主的な学習や体験活動等を実施しています。



ぜひボランティアとしても関わっていただき、
子どもの豊かな育ちを支えていきましょう。

市HP チャレンジスクール



【活動の例】

- 通学路の安全確認・整備依頼
- 6年生鼓笛隊の地域発表への支援
- 親子でボランティア（校地内の清掃活動）の参加
- 校内教育支援センター（so-laルーム）本校「ききょうルーム」の支援 等

